

小川用水における生き物調査について

1 目的

市内を流れる用水路は、毎年 5 月に行われる「沼さらい」や流水の滞る箇所の「浚渫作業」、また護岸工事による一時的な止水を行うことで維持管理がなされてきた経緯がある。その中でも小川用水上流域では、近年止水が行われなかったことから、多くの水生生物が生息できる環境となっている。

このたび、小川用水への分水元である新堀用水胎内堀保全工事の実施に伴い、市内の広い範囲の用水路の流水が止まるため、用水路に生息する水性生物の実態を把握し、子供たちとともに生き物観察会を実施した。

2 調査概要

(1) 日時

平成 30 年 9 月 20 日（木） 午前 9 時～午後 4 時

(2) 場所

小川用水上流部（彫刻の谷緑道周辺） ※案内図参照

(3) 調査方法

タモ網で生物のいそうな箇所をすくい取り、捕獲した生物種の記録を行い観察用水槽に入れる。

(4) 調査結果

※生物種一覧参照

3 生き物観察会

(1) 日時

平成 30 年 9 月 20 日（木） 午後 1 時～3 時

(2) 場所

小川用水上流部（小川町 1 丁目保存樹林地） ※案内図参照

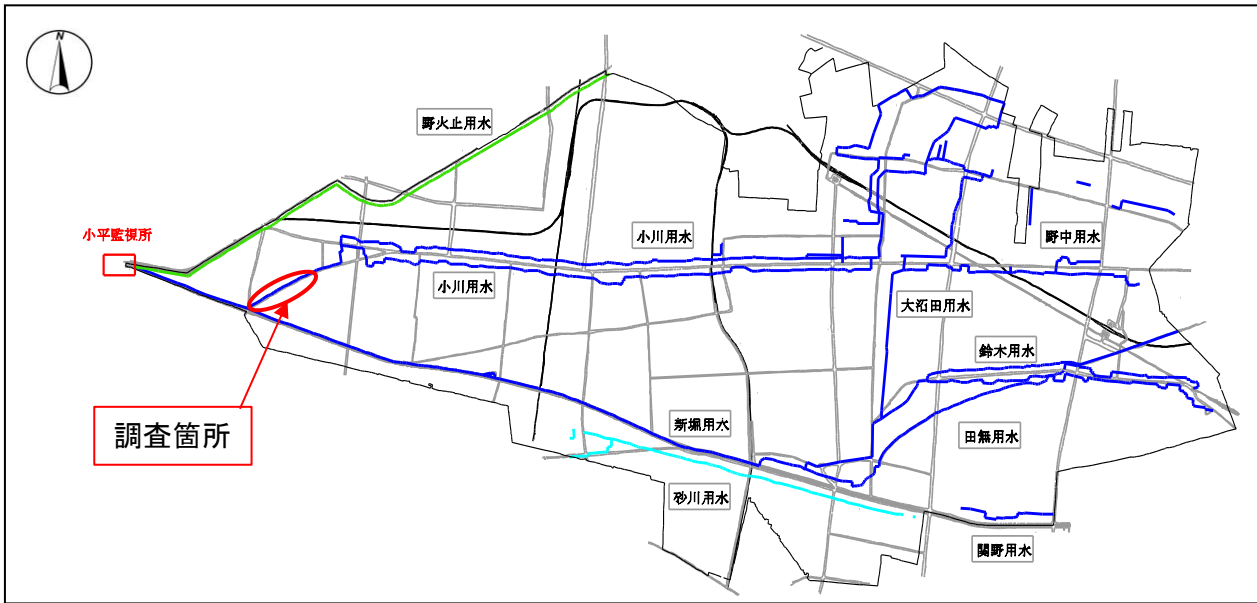
(3) 対象

調査地近隣の市立小平第十二小学校及び上宿小学校の 3 年生（約 160 名）

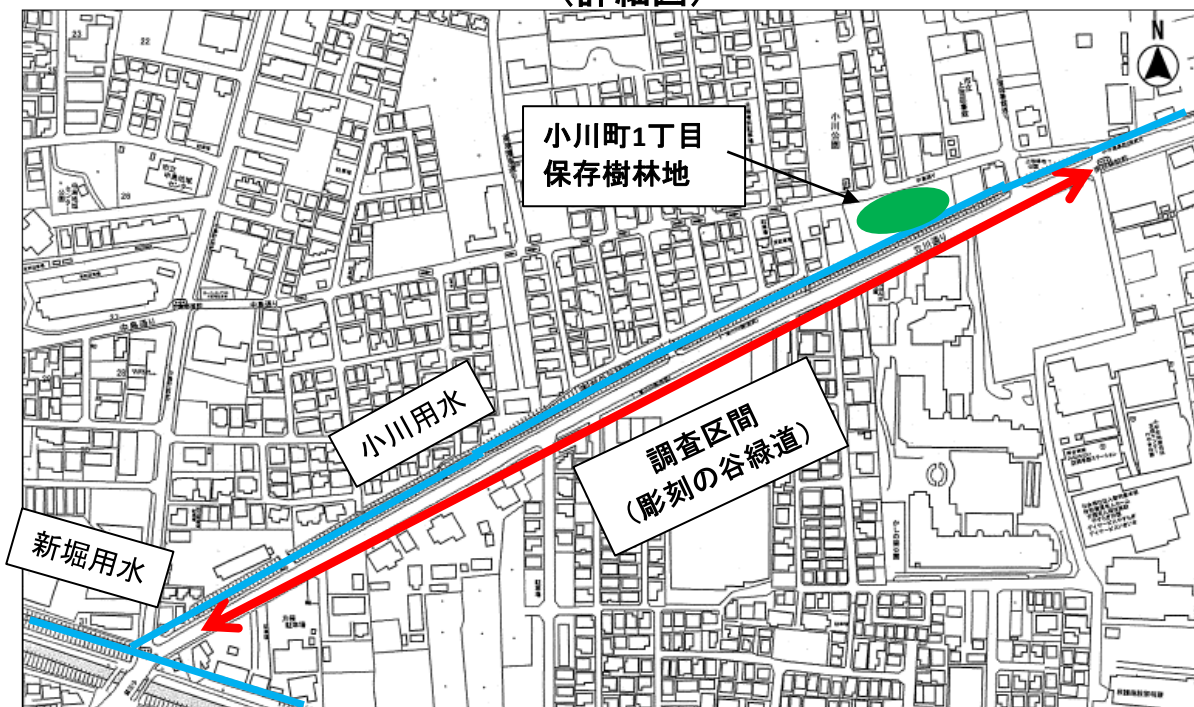
(4) 内容

- ①用水路の歴史と概要
- ②捕獲した生き物観察会

生き物調査実施箇所案内図



(詳細図)



小川用水(彫刻の谷緑道)生き物調査 確認生物種一覧

魚類・甲殻類					
番号	目	科	種	個体数	備考
1	コイ	コイ	アブラハヤ	2	
2	コイ	コイ	カマツカ	4	
3	コイ	コイ	カワムツ	63	
4	コイ	ドジョウ	ドジョウ	1	
5	カダヤシ	カダヤシ	グッピー	7	
6	エビ	アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	28	
7	エビ	ヌマエビ	ミナミヌマエビ	200	
8	エビ	ヌマエビ	カワリヌマエビ		
9	吸腔	カワニナ	カワニナ	55	
小計				360	
昆虫類					
番号	目	科	種	個体数	備考
1	トンボ	カワトンボ	ハグロトンボ	1	幼虫
2	トンボ	サナエトンボ	コオニヤンマ	18	幼虫
3	トンボ	サナエトンボ	ホンサナエ	29	幼虫
4	トンボ	サナエトンボ	オナガサナエ	1	幼虫
5	カメムシ	ナベブタムシ	ナベブタムシ	8	幼虫
6	コウチュウ	ヒラタドロムシ	ヒラタドロムシ	3	幼虫
7	コウチュウ	ホタル	ゲンジボダル	1	幼虫
8	ハエ	ガガンボ	ガガンボ類	3	幼虫
9	カゲロウ	モンカゲロウ	モンカゲロウ類	2	幼虫
10	カゲロウ	ヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ	3	幼虫
11	カワゲラ	カワゲラ	カワゲラ類	1	幼虫
12	アミメカゲロウ	センブリ	センブリ類	2	幼虫
小計				72	
合計				432	全21種

小川用水(彫刻の谷緑道)生き物調査 確認生物種(抜粋)



アブラハヤ



カマツカ



カワムツ



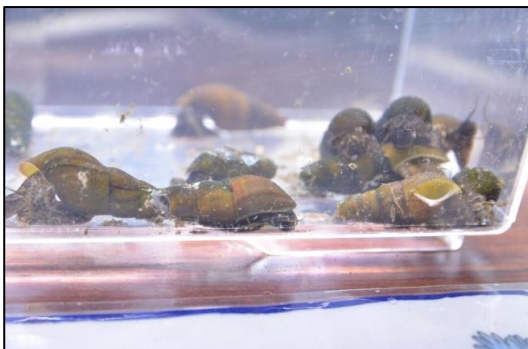
グッピー



コオニヤンマ



オナガサナエ



カワニナ



ナベブタムシ